

桜美林学園

# 同窓会だより

2021.9.25発行

204号

理事長就任あいさつ	2
同窓会活動のお知らせ	4
全国支部長会議	6
支部紹介	7
同窓会100周年記念事業	8
活躍するオベリンナー	10
オベリンナーニュース	11
ひろば	12
清水安三先生随筆	14
ご逝去された方々	15
Information / 編集後記	16

100<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY  
J. F. OBERLIN 2021



希望輝く桜美林に

嗚呼今春はたけなわ酣に 櫻の庭は花ざかり

若人達の居るところ 学園恒に栄えあれ

復活の丘18号 1957年5月1日より

荊冠堂チャペル

第1回桜美林学園同窓会総会が桜まつりの日に開催された。「今年の桜まつりには、生徒のババさまママさんが二百四十何名来られた。実に空前の集いであった。」 創立者 清水安三 記

桜美林学園は創立100周年を迎えました

## 理事長就任あいさつ

## 桜美林で過ごした日々

桜美林学園理事長

小池一夫



## 桜美林大学と私

本年4月に桜美林学園理事長に就任いたしました。同窓生の一人としてご挨拶申し上げます。こんにちの自分があるのも、そしてこんにちの自分であり続けることができるのも、すべて桜美林大学で学び、卒業後には愛する母校で教員の一人として後輩の指導に当たるといふ、願ってもない機会を与えてもらい、貴重な経験を積ませてもらうことができたからです。私は教員として48年間、学生の時を含めると52年間を桜美林で過ごしました。71年間の人生の73%に当たる年月を桜美林大学と共に過ごしてきたことになりす。

1968年4月に文学部英語英米文学科に第3期生として入学しました。同年、経済学部経済学科が開設され、2学部（文学部、経済学部）、3学科（英語英米



懐かしい町田キャンパスの風景。

文学科、中国語中国文学科、経済学科)の体制となりましたが、まだ小規模の大学(1)でした。当時、大学の授業は主にL字型をした亦説館と学而館で、短大の授業は明々館で行われていました(2)。大半の授業が小教室ないし中教室で行われていましたが、比較的履修者数が多い授業には学而館2階の206教室や210教室、1階の110教室、亦説館3階の301階段教室などが使われていました。図書館は学而館の地下1階(3)にありました。その他に(旧)チャペル、更賜体育館、二つの女子寮(崇貞寮と太

平荘)などの建物が立ち並ぶ程度で、舗装されていない町田街道から眺めるキャンパスは空間の多いすっきりした佇まいでした。

その後、学部の増設に伴い、学生数も徐々に増えるに連れて、新たに建物が建てられて、大学に相応しい外観になってゆきました。とりわけ新図書館が完成した時に大変喜んでいた学生たちの様子が懐かしく思い出されます。1970年代には、それまで運動場として使用されていたほとんどの場所に新しい建物が建てられるようになりました。そのために学生たちが踏み固めて、地盤が強固になった後に、その場所を選んで建物を建てているのではないか、そのようなことが囁かれていました。

現在、碩学会館と栄光館が建てられている場所には、プレハブのクラブ棟が建ち並んでいました。その頃は、現在よりもクラブ活動が盛んであったと思います。授業の合間や放課後に学生たちが集まって活動に専念していました(4)。クラブの多くは短大生も一緒に活動していました。狭いキャンパスの中で過ごしていましたので、多くの学生たちは、互いに名前が知らなくても、桜美林の学生であることが分かるような状況にありました。そのため学年を超えての交流が比較的盛んに行われていたように思います。

学生時代には、少林寺拳法部に所属しておりましたが、3年生の時に体育文化

団体連合会(O.A.C.U.)の二代会長を務めました。当時、O.A.C.U.には50以上の団体が加入していました。O.A.C.U.の運営に携わったことで、学部および学科並びに学年の垣根を越えて沢山の学生たちと接することができました。また、様々な人たちと良好な人間関係を築くためにはどのように人と接したら良いのか、そのような大切なことを学ぶことができました。

## 安三先生の学生を思う心

安三先生は、私が本学に入学した時に、77歳であつたと思います。それから20年間、先生とご一緒させていただきました。創立者の薫陶を直に受けることができたことは、大変幸運であつたと思います。私が英語英米文学科の研究助手であつた頃のことですから、80歳くらいになられた先生は、散歩を兼ねて大学内をよくお歩きになっていました。先生は決してお洒落な服装をしておられたわけではありませんが、中にはその人がまさか学長であるとは気づかないで、近所に住んでいるお爺ちゃんが歩きながら、落ちていたゴミを拾っているのだと思つた学生が多かつたのではないかと思います。特に一人で居る学生を見かけると「あなたはどこから来なかつたかな?」と声を掛けておられました。学生が「(例えば、)静岡県からです」と答えると、「親御さんには連絡していますか?」とさらにお



若かりし日の小池先生。

聞きなっていました。「たまには…」というような答え方をすると、「あなたのことを心配しておりますよ。『元気で大学へ通っています。』と1行だけでも良いですから、手紙を書きなさいよ。電話でも良いですよ。」と仰っているのを何度か耳にしました。当時はまだ携帯電話がありませんでしたから、親もとに電話をすることが容易くできなかったのです。安三先生は、必ずしも子供の頃に恵まれた家庭環境の中で育ったという訳ではなかったため、一人ひとりの学生を家族同然に、大切に思っておられたものと思います。先生は折に触れて桜美林大学はホームライク・スクールであると仰っていました。正にご自分の家族を教育し、育てるといふ熱い思いを抱いておられたのです。桜美林が1万人規模の大所帯になっても、その慈悲に溢れる、一人ひとりを大切に育てようとする教育理念を忘れてはならないと強く思います。

1969年頃、全国の多くの大学で学生運動が盛んな時期に、桜美林大学でも本学の一部の学生と他大学から応援に来

た学生によって1週間ほど学内が封鎖されるという出来事がありました。学而館と亦説館との繋ぎ目の所にある階段の踊り場に椅子と机で高いバリケードが築かれました。安三先生は夜ごとお住まいの復活の丘から懐中電灯を点けて、バリケードの中の学生に握り飯を届けていたということの後になつてから聞きました。聞き及んだ限りでは、ある人が先生になぜそのようなことをするのかと尋ねたところ、先生は、「本学の学生であつても、他大学の学生であつても、それぞれをいつでも思い、子供の健康を心配している。その気持ちは誰しも同じである。だから彼らが体調を崩さないようにと案じているからである」、という旨のお話であつたとのことでした。そのことは今なお忘れることができません。大切なお子さんをお預かりして教育を施している本学は、創設者の安三先生のそのような尊い精神を今後も確実に受け継いでゆかなければならないと思います。

### 安三先生の卒業式での祝辞

入学式や卒業式での安三先生の祝辞はいつも長く、仮に短い時であつても40分位は話されました。学生数が少ない頃は、卒業式を(旧)チャペルで行っていました。卒業生を祝福し、送別するために、式場に入り切れなかった教職員や在校生がチャペル前の広場に集まって式が終わるのを待ち構えていました。安三先生の祝辞がどのような話をしているのか、それを確かめるために、職員が時々チャペルの様子を窺っていました。「皆さんが卒業されて私を訪ねて来られる時には、菓子折りを持って来なくて良いですから、その代わりにお金を持って来てくださいよ。」という話をされているとの報告を受けて、すべてを心得ている職員があと10分で式が終わりになるだろうとの判断を下していたものです。その判断はほとんどの中していました。つまり安三先生は入学式や卒業式でお話しになる内容を何通りかお持ちであつたと記憶しています。いずれのお話もほぼ同じような時間配分で、いつも同じようにお話しされていたようです。先生はお話の流れを十分に計算されていたものと思えました。なお、「菓子折りはいらさないから、お金を持って来てくださいよ。」と聞いた大半の卒業生やそこに参加していたご家族の方には、決して生臭い話であるとは感じられなかったことでしょう。半分は安三先生特有の持ち味でもあつたユーモアとも解されますが、半分は真実の気持ちであつたものと思います。安三先生は私腹を肥やすようなことは一切なさらず、暮らし振りは極めて質素で、決して着飾るようなこともせず、一心に学園のため、そして学生・生徒のためにご自分のお金を費やしておられていることを大半の人がご存知であつたと思います。

### 創立100周年を迎えて

本年5月に創立100周年を迎えた桜美林学園にとって、過去に思いを馳せながら、これから100年後の未来像を想定し、それに至るための中間段階となる10年後、30年後、50年後のあるべき姿を勘案しつつ着実な歩みを進めることが大切であると考えます。学園の発展を担っているのは、学生や生徒、教職員の皆さまも然る事ながら、同窓生の皆さまに果たしていただく役割は極めて大きなものであると思います。今後、オペリンナーがもろ手をあげて母校桜美林に集つてくださるような身近に感じられる学園に成長して欲しいと強く願っています。引き続き多大なご協力をよろしくお願いいたします。

後注

- (1) 1968年当時の入学定員は文学部2学科共に40人、経済学部100人、学園全体の在学生数はおよそ2800人でした。
- (2) これらの建物の名称はその後に建設された新校舎に引き継がれています。
- (3) 地下といつても学而館は斜面に建設されていた関係で、更賜体育館側から眺めると1階のように見えました。その図書館の脇にトンネル状の通路があつて、学生たちはそこを潜つてクラブ棟、テニスコート(現在のけやきの広場)、女子寮(崇貞寮、太平荘)との間を行き来していました。
- (4) 1993年以前には、1時限目の授業は9時20分に始まって、4時限目の授業は16時25分に終わっていました。

# 同窓会活動のお知らせ

詳細は  
ウェブサイトへ



2020年度の活動、決算報告および2021年度の事業計画についてご報告いたします



会長あいさつ

## 2021総会&リ・ユニオンにつきて

同窓会会長 山本美浩 / 79中学・82高校・86大中卒

日頃より同窓生皆さまの桜美林学園同窓会へのご支援・ご協力に、心から御礼申し上げます。

同窓会だより203号誌上で6月12日（土）の開催をご案内しておりました「2021総会&リ・ユニオン」につきて、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、通常の会場開催は中止といたしました。また、本年度総会で報告を予定しておりました2020年度決算および2021年度予算、同窓会会則の一部改訂につきては、動画と書面にて6月12日～26日の期間、同窓会ウェブサイト上へ掲載し、（参考：会則19条「本会の予算および決算は、毎年度幹事会においてこれを審議・決定し、総会にて報告する。」）質疑応答期間といたしました。（参考：会則10条「総会は、本会の全会員でこれを構成し、本会則の改正その他幹事会より提出された重要事項を審議決定する。」）質疑応答期間を経過し、ご承認いただけたものとし、本年度の総会は終了いたしました。昨年に引き続き会場

での開催中止は誠に残念ではありますが、健康、安全確保などの面から検討した結果ですので、例外的な取り扱いとはなりますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。同窓生皆さまのご健康を心よりお祈り申し上げます。



動画配信された今年度の総会&リ・ユニオン。

2021年度総会議事・予算、2020年度事業報告・会計監査報告等の詳細は、QRコードより同窓会ウェブサイト記事内のリンクからご参照ください。



## 同窓会会則改訂について

2021年度総会にて、同窓会会則改訂案が提出されました。コロナ禍ということもあり、昨年は同窓会ウェブサイトにて総会資料を掲載いたしました。今年は同ウェブサイトにて資料と同窓会会長・副会長による総会動画を掲載、会員の皆さまに視聴していただく形といたしました。6月12日～26日の期間に、ご意見・ご質問をお受けいたしました結果、無事承認されましたのでご報告いたします。

なお、会則の改訂箇所は下記の2条および附則になります。詳細につきては、同窓会ウェブサイトのトピックス、または右下のQRコードから総会資料・会則改訂資料をご覧ください。

- 第3条（理念と目的）
- 第14条（事務局）
- 附則



## 2021年度 成果表彰

優秀な成果をあげた下記の学生および団体を表彰し、賞状ならびに報奨金をお届けいたしました。

- 【成績優秀賞】 山本彩佳さん（高校3年）  
第22回 高校生小論文コンクール（個人部門）  
沖永荘一博士記念大賞（最優秀賞）受賞  
『生き方の選択肢を増やす』
- 秋本 茜さん・落合帆奈さん・田中介進さん・  
山田南波さん（高校3年）  
第22回 高校生小論文コンクール（グループ部門）  
読売新聞西部本社賞受賞  
『障がい者の安全な避難～福祉避難所の需要～』  
第22回 高校生小論文コンクールの受賞作品は  
右のQRコードからご覧いただけます。



- 大学アメリカンフットボール部  
関東学生アメリカンフットボール連盟1部 TOP8  
Bブロック：1位 / TOP8：2位

## 2021年度 事業計画

1. 機関紙『同窓会だより』の発行  
(203号・204号)
2. 『還暦・古稀・喜寿・傘寿祝い礼拝』  
開催：2021年6月12日(土)  
⇒新型コロナウイルス感染防止対策により中止。
3. 『総会&リ・ユニオン』  
開催：2021年6月12日(土)  
⇒リ・ユニオン(懇親会)は新型コロナウイルス感染防止対策により中止。  
総会は同窓会ウェブサイトへ会務報告、会則改正議案を動画ならびに書面にて掲示の上、質疑応答を一定期間設け承認を受ける形式へ変更。
4. 中・高文化祭に参加  
2021年9月19日(日)  
学園オリジナルグッズの販売。  
⇒日程変更(p16参照)。新型コロナウイルス感染防止対策により参加中止。
5. 大学祭に参加  
2021年10月30日(土)～31日(日)  
参加内容未定
6. 『成人祝い礼拝 茶話会』  
開催：2022年1月10日(月・祝)
7. 支部設立の拡大、支部継続の支援活動
8. クラス会、学年会、OB会等の開催支援
9. 成果表彰および役員表彰
10. 新卒業生・修了生へ記念品贈呈
  - 高等学校：証書入れ
  - 大学および大学院：エコバック
11. 新卒業生・修了生へ  
同窓会紹介パンフレット配布
12. 学業継続奨学金支援
13. 第4回全国支部長会  
開催：2021年7月3日(土)
14. 学園創立100周年記念事業活動
15. 会員情報の更新および管理
16. その他同窓会の目的達成のための事業

※今後の事業予定については、同窓会ウェブサイトまたは事務局までご確認ください。

## I 2020年度 一般収支決算報告

(2021年3月31日)

## 1. 収入の部

単位:円

科目	予算	決算	増減
2020年度卒業生会費収入 中・高校	2,800,000	2,776,000	△24,000
2020年度卒業生会費収入 大学	19,620,000	19,290,000	△330,000
2020年度卒業生会費収入 大学院	1,130,000	1,560,000	430,000
特別会費収入	150,000	70,000	△80,000
利息収入	7,000	5,839	△1,161
誌代収入	100,000	10,000	△90,000
雑収入	0	1,800	1,800
会費収入	450,000	0	△450,000
当年度収入合計	24,257,000	23,713,639	△543,361
前年度繰越金	7,212,249	7,212,249	0
合計	31,469,249	30,925,888	△543,361

## 2. 支出の部

科目	予算	決算	増減
印刷費支出	6,400,000	4,869,040	△1,530,960
発送費支出	6,450,000	4,562,747	△1,837,253
広報取材費支出	100,000	0	△100,000
行事費支出	1,883,000	0	△1,883,000
組織推進費支出	2,230,000	10,710	△2,219,290
同窓会開催補助費	500,000	0	△500,000
記念品費支出	1,800,000	1,800,663	663
会議費支出	60,000	338,563	278,563
消耗品費支出	500,000	149,302	△350,698
通信費支出	280,000	242,168	△37,832
旅費交通費支出	550,000	191,500	△358,500
備品費支出	350,000	427,884	77,884
人件費支出	3,900,000	4,323,300	423,300
報奨金費支出	500,000	50,000	△450,000
予備費支出	916,249	4,320	△911,929
慶弔費支出	100,000	34,860	△65,140
100周年事業費支出	0	1,063,018	1,063,018
同窓会館建設積立金	1,000,000	1,000,000	0
財政調整基金	1,000,000	1,000,000	0
周年事業費積立金	3,000,000	2,000,000	△1,000,000
当期支出合計	31,469,249	22,068,075	△9,401,174
次年度繰越金	0	8,857,813	8,857,813
合計	31,469,249	30,925,888	△543,361

## II 同窓会館建設積立金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰入	1,000,000	1,000,000	0
前年度繰越金	112,000,000	112,000,000	0
合計	113,000,000	113,000,000	0

## III 財政調整基金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰入	1,000,000	1,000,000	0
オールオベリン未来ファンドへ寄付	0	-6,000,000	△6,000,000
前年度繰越金	32,000,000	32,000,000	0
合計	33,000,000	39,000,000	△6,000,000

## IV 周年事業費積立金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰入	3,000,000	2,000,000	1,000,000
前年度繰越金	4,500,000	4,500,000	0
合計	7,500,000	6,500,000	1,000,000

## ■ 全国支部長会議 ■

7月3日にオンラインで開催された全国支部長会議についてご報告します

### ■ 第4回全国支部長会議開催報告

7月3日（土）にオンライン全国支部長会議を開催しました。今年1月に第3回会議を開催、年度をまたいでの2度目となりました。全国17支部と設立準備中の2支部のうち10支部から12人の参加があり、同窓会本部幹事は事務局含め18人が参加いたしました。

冒頭、山本会長より地方支部と同窓会本部、そして支部同士のコミュニケーションをはかり繋がりを深めることが同窓会活動をより充実したものにすると、あらためて会議の趣旨を話され、各支部へご協力をお願いしました。また前回の支部長会議での意見をもとに、早速支部支援策の規程改訂を行った報告もありました。

次に100周年記念事業について進捗報告がありました。現在5つのプロジェクトが進んでおり、各支部の方々からいろいろなお意見をいただきました（本誌8、9ページをご参照ください）。

広報委員会からは、同窓会だよりへの支部紹介掲載について、前号203号で9支部について支部紹介を掲載しており、残り8支部を次号（本号）以降に掲載すべくご協力依頼がありました。

続いて山本会長から、休眠／活動停止中の支部の支援についての報告があり、同窓会本部の支援の在り方について意見交換と各支部からご要望・ご提案をうかがいました。

現状では支部規約を持たない支部がほとんどで、支部の継続

運営、支部長や役員の交代等にご苦労されているという意見が多くありました。同窓会本部として、支部運営と円滑な役員交代等ができるような規約を模索しており、今後も皆さまのご意見をうかがいながらより良い支援施策を検討していくと回答しました。

また、昨年度より『支部リ・ユニオン』開催が困難となっていて、支部会の維持、会員の連絡等にご苦労されている状況のなか、支部会開催時の3万円活動補助を支部会が開催されなくても補助ができるように規定を改定、さらに『支部リ・ユニオン』以外の交流会等のイベント開催に対し10万円を上限として補助する制度も制定、支部会の活性化に繋がっていただきたいとの報告がありました。

最後に藤本副会長より、小池新理事長が就任式典で述べられた「忠生の桜美林から、世界の桜美林へ」「創立100年を誇る永遠に卒業生に誇れる母校にしたい」という話が紹介され、「皆様のご協力のもと同窓会活動を、良い形で若い世代に繋げていきましょう」とあいさつを結び閉会しました。

現在オンライン会議が日常化している状況です。今後は、毎年定期的に支部長会議を開催していこうと考えております。そして全国の支部長の方々にも、本部幹事会へのご参加を検討していただきたいと思っております。ご出席いただいた支部の皆さまありがとうございました。

組織推進委員長 小椋行夫



第4回全国支部長会議に参加された支部の皆さん（一部）。



zoom会議中の本部の様子。



詳細は  
ウェブサイトへ

## ■ 全国の支部をご紹介します ■

203号に続きまして、今号では群馬支部と山梨支部についてご紹介いたします

### 群馬支部

GUNMA

発会年度：2002年

支部会開催時期：2019年3月6日（前回）

会員数：993人

**特徴・トピックス：**例年2～3月に、利根川の河畔に建つ自然に囲まれた敷島温泉の『ヘルシーバル赤城』を会場として、一泊二日の宿泊型で開催し、温泉地ならではのリラックスした環境の中で和気あいあいと絆を深めています。

**メッセージ：**毎年開催し、前回で17回目を数えましたが、コロナ禍で開催の見通しが立っておりません。群馬支部では他の支部や支部のない地域の方々との交流も深めたいと考えており、他の支部の方々から「次回はぜひ参加したい」との声も多く上がっていただけに開催延期はととても残念です。次回開催が早く実現し、多くの同窓生の皆さんにお会いできることを願っています。



### 山梨支部

YAMANASHI

発会年度：2004年

支部会開催時期：2020年1月25日（前回）

会員数：885人

**特徴・トピックス：**山梨支部は「同じ県に住んでいるのだから、集まって学生時代の思い出や近況を語ろう」という趣旨で発足し、甲府市内のレストラン等でこれまで11回の支部会を開催しています。

**メッセージ：**前回の支部会は10回目の開催を記念していただいた同窓会支部旗を掲げ、年代を超えて学園時代の思い出話に花を咲かせました。支部会の開催に際しては、支部の皆さんのご意見をお聞きしながらマンネリ化に注意し、開催時期や場所に変化を持たせた設定を心がけ、より懇親を深められる活動にしたいと考えています。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



### オールオベリン未来ファンド 現役オベリンナーを応援しよう！ 支援プロジェクトへ寄付しました

桜美林大学卒業生の野島隆久氏、学園同窓会、大学校友会が発起人となって、昨春スタートした園児・生徒・学生を支援するための「オールオベリン未来ファンド」。プロジェクト第1弾、第2弾では、コロナ禍の影響による家計急変や自身の収入減少を理由に学費延納を申請した学生を経済的に支援、学業の継続をサポートしました。課題提出を含む書類選考と面接を経て、給付型51名、貸与型（返済は卒業後）10名の学生に支援を決定、ファンドからの資金を充当し学納金より30万円を減免しました。学業継続を目的とした1人30万円という奨学金は

他大学でも事例がなく、学生やご家庭からの感謝の言葉が多数寄せられるとともに、「寄付文化の教育」という効果もあげられています。同窓会では学生たちの未来に役立つことを願い、今年度も昨年度と同額の600万円を寄付しました。新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず今後も支援が求められます。学生たちが学業の継続を断念することなく“卒業”という形で社会へ巣立ってよう、皆さまの温かいご支援をお願い申し上げます（ご支援は寄附金控除の対象となります）。

ご寄付は  
こちらから



# 同窓会100周年記念事業

100周年記念事業のプロジェクトの進捗をご報告いたします

## 〈記念誌プロジェクト〉写真提供のお願い

同窓会では、これまで周年行事の折に「復活の丘 復刻版1、復刻版2」をはじめ、「せん方尽くれども」「創立者清水安三先生生誕120周年新聞」などを発行してまいりました。今回、学園創立100周年に際し同窓会活動の歴史を振り返り、同窓生の皆さまと今後同窓会を支えていける未来の同窓生の皆さまに残す大切な資料として、「同窓会65周年記念誌」の来春の発行を目指し、編集作業を進めております。記念誌は同窓会で長年貯えた写真をふんだんに使用し、年配の方には郷愁を感じていただ

き、若い卒業生には学園の歴史を垣間見ていただけるものにしたい思っております。しかしながら、まだ思い描いたような写真が不足しております。同窓会リ・ユニオンの写真や、同窓会初期の「桜まつり」や「納涼祭」の写真が皆さまのお手元にございましたら、ぜひご寄贈いただきたくお願いする次第です。何卒ご協力をお願い申し上げます（肖像権侵害防止のため、写っている方の掲載許諾をご確認ください）。写真の送り先など、詳しくは本誌16ページをご参照ください。 プロジェクトリーダー 田邊佳織

## 〈石ころ庵改修・復活の丘聖地化プロジェクト〉

復活の丘の桜美林教会の敷地内にある石ころ庵は、1970年に建てられてから長年にわたり創立者清水安三先生が住居とされていた建物で、内閣総理大臣であった幣原喜重郎氏の旧宅の棟木が使用されている、キャンパスの中でも稀少な歴史的建築物です。このプロジェクトは、2014年以降空き家となり老朽化

が著しく進んでいる石ころ庵、そして桜美林教会とその周辺の桜美林の歴史が刻まれた建造物の改修をおこない、復活の丘の聖地化を目指すものです。今後学園と協議して進めてまいります。進捗の状況は、同窓会ウェブサイトにてお知らせさせていただきます。 プロジェクトリーダー 木村智次

## 〈中国・北京 陳経綸中学訪問ツアープロジェクト〉

ツアーの催行は、コロナ禍の収束状況からみて早くとも来年になると思われます。桜美林学園は、キャビンアテンダントの輩出が全国で10番目に多い大学であり、パイロットも数名いることから卒業生乗務員によるチャー

ター機の運航も可能であると航空会社から内諾をいただいております。機内で学園歌を歌うなど、オールオバリンでの催行を果たし、同窓生の皆さまの心に残る旅を計画しております。 プロジェクトリーダー 数馬田 啓

## 〈清水安三先生関連書籍感想文プロジェクト〉

清水安三先生、郁子先生、美穂先生の中国での偉業は、世間一般に広く認知されていません。学園創立100周年にあたり、ノーベル平和賞に値するとも言われているその偉業を、学園卒業生、学生・生徒はもとより、全国の一般の方たちにも周知していただくため「感想文プロジェクト」を立ち上げました。

感想文の対象とする書籍は、既存の「望みを失わず」「石ころの生涯」に加え、1965年から1969年にキリスト教新聞に掲載された安三先生執筆の「起きろ石ころ」を予定しています。感想文プロジェクトの詳細が決まりましたら同窓会ウェブサイトにてお知らせいたします。 プロジェクトリーダー 大沢則夫

## 〈桜の園日本一計画〉趣意と寄付へのお願い

同窓生の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。大正10年(1921年)5月28日、清水安三先生が北京の地に崇貞学園(当時は「崇貞工読女学校」)を創立してから100年の月日が流れました。母校創立100周年にあたり、創立時の清水安三先生の思いをまず振り返らせていただきます。

「わずか五百何十円で学校をこしらえると聞いて、何人も笑ったが、私はお金の上に学校を建てたのではない。実に無くてはならぬものは与えられる」この信念のうゑに安三先生はわずかな資金をもとに北京のスラム街に住む貧しい少女たちを救うため崇貞学園を創立されました。その後、日本の敗戦により崇貞学園は接収されますが、昭和21年3月に帰国されてすぐの5月に再び桜美林学園を設立されることとなります。

「私たちが創立事務に奔走する頃は、四月の春まさに酣(たけなわ)の頃であった。学園には多くの桜の木があって吉野と八重の二種が最も多い。吉野桜が吹雪のように軽く散る頃には、八重桜が紅梅ではないかとおもわれるような大きなつぼみを結んでいる。建物と建物との間に桜の木が植わっているというよりは、桜の林の中に校舎が建っているといった方が本当であるほどに、桜の木が植えられている」(『石ころの生涯』『桜美林物語』より)文部省へ設立申請する学校名は以前の校名「崇貞」では問題が起こることを懸念し、何か別名をと考えていたとき、清水郁子先生のひらめきにより、お二人のご出身の

オベリン大学にちなみ校名を漢字で「桜美林」と綴ることとし、無事認可があり5月5日の開校式を迎えられたのでした。

その開校式では新校歌が斉唱されました。その歌詞は、「美はしの 桜花咲く 林ぬち 養なわむかな 萬世に 太平拓く 大和心を」というものでした。開学式辞の冒頭、安三先生は歌詞への思いをまず、次のように語られたそうです。

「日本武士道の従来のパット咲き、パット散る桜でなく、桜花が爛漫と咲き乱れるところ、なんとなく、天下太平のどけさを感じ、日本人ばかりでなく外国の人々にも愛でられる平和の象徴として、桜の花が匂う学園でありたい」と。

この桜の美しい林の中の学び舎で青春の時代を過ごし、今、創立100周年を迎えるにあたり、学園創立者清水安三先生、郁子先生の教育事業と、その熱情を再確認し、今後この学園で学びの時を過ごす後輩たちのために、世界に誇れる日本一桜の美しい学園創りを目指すために、桜美林学園同窓会ではそのお手伝いをさせていただこうと計画を立てております。つきましては、同窓生ならびに学園関係者の皆さまに、下記の要領で桜植樹の寄付金を募らせていただきます。目標は「日本一」です。皆さまのご協力をぜひよろしくお願い申し上げます。

桜美林学園同窓会 会長 山本美浩

「桜の園日本一計画」プロジェクトリーダー 大沢則夫

## ❖ 〈桜の園日本一計画〉寄付金 募集要項 ❖

- 年200万円×5年間(目標額1,000万円)。桜植樹および維持協力金として支出予定です。
- 一口5,000円(口数は無制限です。複数人で一口でも大歓迎です)。
- ※ 桜美林学園同窓会は任意団体につき寄付金は税額控除等の対象にはなりません。
- ※ 二口以上ご寄付いただいた方(団体)のお名前を記載した銘板の設置を検討しています。(設置方法、場所は決定次第同窓会ウェブサイトに掲載いたします)
- 趣旨にご賛同いただいた方は下記口座へお振込みのうゑ、同封の「桜の園日本一計画」参加申込はがきをご提出ください。

**【振込先】** ゆうちょ銀行 ○〇八(ゼロゼロハチ)支店  
普通口座: 9010259 桜美林学園同窓会

河津桜(1~2月開花)、陽光桜(3月初開花)、十月桜(4月、10月頃、年2回開花)、ウコン桜(黄色の八重)、大島桜(白)、神代の曙(染井吉野の改良種)、八重桜(関山)の各種、樹齢2~10年の64本を植樹予定です。

※ 故佐藤東洋士元理事長のご遺言により、「桜の園日本一計画」の第一歩として樹高5m「神代の曙」を本年1月29日に学園けやきの広場に植樹いたしました(右写真)。



# 活躍するオベリンナー

オベリンナーの皆さんの活動をご紹介します

日本語教師・作家 春日幸子さん(63短英卒)

茨城

「短大の入学式の時、学長の清水安三先生は“皆さんの中には初めからこの学校を望まなかった人もいることでしょう。でも神様はきっと逆境の恩寵も与えてくださいます。ワシは同志社大学ではビリでしたが、アメリカのオベリン・カレッジではワシが一番で卒業しました。ビリでもダメだということはないのです”と話されました。先生のモットーは“詮方尽くれども、望みを失わず”です。“もうこれでおしまい”と思っても希望はあるのだと教えられました。アットホームな桜美林で多くを学ぶことができ、さまざまな逆境の恩寵を与えられた大きな恵みに感謝しています。」と語る春日幸子さん。

春日さんは短大卒業後、後に鹿島アントラーズのチームドクターとなるご主人と出会い、結婚され3人のお子さまに恵まれます。ですが、幸せな日々の中、ご主人が膵臓がんに倒れ52歳で亡くなられてしまいます。

ある日のこと、春日さんに中学1年生になったばかりの娘さんが話しかけます。「パパはいつか、今まで出会った患者さんたちの国を訪ねてまわる世界旅行がしたいっ

て言っていたから、何かパパに代わって行かせるのはどう？」と。そうして生まれたのが、テディベアの「マック」に世界を旅させるアイデアでした。マックはアメリカ、ヨーロッパの各国を周り、やがてインドへ渡り、その後も世界を旅しました。4年間で8カ国の優しい人々の手を渡り歩いた「マック」の物語は、現在『テディベアがはこんだ夢』（講談社青い鳥文庫）で読むことができます。「逆境の恩寵」を胸に刻み作品に昇華した春日さん。現在は日本語教師、日本キリスト教団鹿島教会会員、鹿嶋市国際交流協会理事としてますます精力的に活動されています。春日さんの今後のご活躍・ご発展をお祈り申し上げます。



## 100周年に寄せて

輝かしい桜美林学園創立100周年おめでとうございます。

安三先生の教育に対する熱い思いと「希望を失わずの精神」が脈々と受け継がれ、更なる飛躍とご発展をお祈り申し上げます。



アーティスト 馬場慶子さん(84高校卒)

東京

1984年に桜美林高校女子剣道部が全国高等学校総合体育大会剣道競技(女子団体)で優勝した際のマネージャーだったという馬場慶子(旧姓:寺田)さん。現在は町田にあるホテルで社員として働きながら、アーティストとしてアートフラワーの世界でも活躍されており、石鹸を

練り込んだ樹脂を用いたクリスタルフラワーの講師を勤めたり、有田焼の人間国宝・井上萬二氏の展示販売会でコラボアーティストの一人として出展された



新宿京王百貨店で開催された「花と器のギフトコラボ展」でのアレンジメント作品。

りと、精力的に活動していらっしゃいます。また、近年は着物ドレスという新しいドレスのファッションショーに携わり、2021年10月にはニューヨークのカーネギーホールで行われる着物ドレスのショーにも〈着物ドレス&和モダンフラワーのスペシャリスト〉として出品する予定だそうです。今後は、一般社団法人KJから指名を受け、IFA国連SDGsサポートプロジェクト町田市アーティスト委員長としても活動開始予定であり、「まずは町田の街を元気にしていきたい。花というアートを通じて何か貢献していきたい」と馬場さんは語ります。馬場さんのご活躍を、同窓会は応援しております！

## 100周年に寄せて

私は桜美林学園の、のんびりした校風も桜美林という学校名も大好きです。桜美林の卒業生ということにとっても誇りを感じています。これからもますます魅力のある学園になりますように。



# オベリンナーニュース

全国で活躍されているオベリンナーをご紹介します



## 朝日賞受賞!

蔡 兆申さん(70高校卒)

桜美林高校の卒業生で、世界的な物理学者として活躍される蔡 兆申さんが『量子情報技術の発展に資する超伝導量子ビットの創出』について、2020年度の朝日賞<sup>※</sup>を受賞されました。

現在は、東京理科大学理学部・教授、理化学研究所量子コンピュータ研究センター超伝導量子シミュレーション研究チーム・チームリーダーを兼務しながら後進育成・研究者として世界をリードされています。同窓会は、蔡さんのさらなるご活躍を応援しております。



紫綬褒章受章時の蔡さんご夫妻。



朝日賞の受賞コメント動画を左のQRコードからご覧いただけます。

## ●蔡さんのご経歴

- 1975年 カリフォルニア大学バークレー校 物理学卒業
- 1983年 ニューヨーク州立大学ストーニブルック校 物理学部にて博士号を取得
- 同年 日本電気株式会社に入社
- 1999年 世界初の固体素子量子ビットの制御に成功
- 2004年 仁科記念賞受賞
- 2008年 サイモン記念賞受賞
- 2014年 江崎玲於奈賞受賞
- 2018年 紫綬褒章受勲

## ※朝日賞

朝日新聞社並びに財団法人朝日新聞文化財団が創設した、学術・芸術などのさまざまな分野において傑出した業績をあげ、文化・社会に多大な貢献をした個人または団体を顕彰する賞。

## 100周年に寄せて

一人の人間が世界で活躍できる範囲は、言語や文化の素養によって制限されます。グローバルな教育指針を持つ桜美林大学の学生諸君には、国の内外で国際的に活躍されることを期待しております。



## 祝・全日本大学野球選手権出場!

大学野球部



大学野球部は、首都大学野球春季リーグ戦で見事優勝し全日本大学野球選手権・第70回記念大会に出場しました。コロナ禍で練習も思うようになかった中、春季リーグ戦優勝決定トーナメントでは東海大学(3-1)、帝京大学(11-4)と三つ巴の接戦を連破。現千葉ロッテマリーンズの佐々木千隼選手(16大健卒)を擁しての出場以来、9季ぶり2回目の価値ある一部リーグ優勝を果たし、学園創立100周年に華を

添えてくれました。

また春季リーグ戦閉会式にて、本学から最高殊勲選手として投手・山本雅樹さん(健康福祉学群3年)、最優秀投手として投手・多間隼介さん(LA学群4年)、ベストナインとして遊撃手・森田智貴さん(健康福祉学群3年)、指名打者・中野航太さん(健康福祉学群4年)の4選手が表彰されました。残念ながら、6月9日に神宮で行われた全日本大学野球選手権では上武大学に惜しくも2対4で敗れ、敗退となりましたが、9月から始まる首都大学秋季リーグ戦でもまた優勝を目指し、「不動心」のスローガンのもと、部員一丸となって頑張りたいと思います!



左から、森田智貴さん、多間隼介さん、中野航太さん、山本雅樹さん。



## 皆さまからのお便り ひろば

皆さまからいただいたお便りを  
原文のまま掲載しております

**大山和子／85大英卒** (東京都)

同窓会誌いつもありがとうございます。とてもなつかしく、日々を思い出します。アーチェリーで楽しんだ時間は、いまでも宝物です。

**川村美智子／76大中卒** (埼玉県)

桜美林学園100周年記念おめでとうございます。私は今年で67歳、まだ学園年齢には達しませんが書道にエッセイの講師にとがんばっております。学園の益々の繁栄をお祈りしております。

**牧 二郎／80大経卒** (熊本県)

いつもありがとうございます。大学を卒業して早や40年全国のオベリンナーの活躍を祈念と共に見守っていきたいと思います。火の国 熊本より愛を込めて……。

**吉田久美子／71短家卒** (石川県)

100周年おめでとうございます。卒業して50年なので本当に早い歳月だと思います。教えていただいた先生方のお顔が今だに目に浮かびます。昭和42年の料理の教科書は色あせても今なお活用しております。良い学生生活でした。

**細野修平／91大商卒** (広島県)

いつも楽しく拝読させていただいています。家内も桜美林大卒で、結婚して26年、共に広島県呉市でコーヒー屋を営んでおります。桜美林大学のおかげで家内に出会うことが出来ました。いつまでも学舎が活気と笑顔と桜にあふれた場所でありませう!!

**板垣育美／97大中卒** (神奈川県)

いつも楽しみに読んでおります。

**神田道彦／元教員** (東京都)

創立100周年おめでとうございます。今日、学園が総合大学として素晴らしい発展をとげた影には創立当初の高等学校の支援があったことを忘れることは出来ません。各設置校の相互の協力により益々発展しますよう祈念します。

**山中一成／72高校卒** (静岡県)

いつもお世話になっております。昨年、六十五歳になりました。高校を卒業後、東海大学も何とか卒業し、建設会社へ入社～マンション分譲会社～マンション管理会社に勤務し、現在は横浜の一級建築士事務所に所属しており、現役で仕事をしています。

**清水和俊／94大國卒** (長野県)

いつも、ありがとうございます。心よりお礼申し上げます。人間ファーストでいきたいです。すばらしい学園、素敵な方々と先生方、いろいろ学べて、経験もでき、とても良い学園でした。聖書に会えて本当に幸せです。多くの方々が充実した日常を歩めることを心より祈っています。皆さま方ありがとうございます!!

**小枝久仁雄／76大経卒** (東京都)

本町田にも新校舎が出来たりと、学園の発展が目に見えます。今後も益々のご発展をお祈りいたします。

**海野将志／18大LA卒** (石川県)

畑山学長、堀副学長、応援しています。

**友利友紀子／00大英卒** (沖縄県)

いつも楽しみにしています。卒業後何十年も送っていただき感謝しています。

## 田中良明／71高校卒

(東京都)

卒後丁度50年になりました。72年に東海大学へ進みましたが、95年学士入学で青山学院大へ再入学しました。レコード会社へ勤務し、2015年に定年退職した後は、小説家になりました。筆名は「沢里裕二」です。

## 百瀬真希子／95短英卒

(神奈川県)

『同窓会だより』をいつもたのしく拝読しております。活躍される先輩、後輩の姿に元気づけられます。

## 遠藤弘毅／82大経卒

(神奈川県)

人生100年、幸齢社会の定規に向けて、「のぼそう！健康寿命、担おう！地域づくりを」、「自分らしさ輝く希望と幸せあふれる元気なまち厚木」をツインテーマとして、令和3年4月1日から【地域活性化3カ年計画推進要綱】がスタートしました。

## 森 秀代／68短家卒

(北海道)

いつも御案内ありがとうございます。なつかしく拝見しています。北海道に来て7年になります。転送届を出しているのでチャンと来ております。

## 新井豊吉／77大英卒

(東京都)

福井大学教員を定年退職し、東京にもどり児童相談所の心理士として再々就職しました。

## 飯嶋英生／15大LA卒

(東京都)

息子にかわって書いています。現在中学3年生を担任、ブラスバンドクラブの顧問として忙しい毎日を送っています。  
(母)

## 伊東由木夫／66高校卒

(神奈川県)

桜美林学園同窓会の発展をお祈りします。

## 川村真由実／83高校卒

(神奈川県)

高校卒業生です。奥脇先生、片桐先生にお世話になり高校1年生を過ごしました。高校3年生のときの担任は藤崎先生です。のびのび自由にすごせた3年間です。

## 森屋 光／73大英卒

(東京都)

同窓会だよりは何時も楽しみにして読んでいます。1985年のホワイトデーに新宿ヒルトンホテルで挙式しました。丁度卒業生謝恩会が有り、清水学長と私、友人の三人で記念写真を撮りました。1974年の卒業時も清水学長から腕を掴まれ“温かい”と声をかけていただいたこと、今でも忘れられません!! OBとして私の誇りです。この度佐藤東洋士先生がご逝去され驚きました。1970年、英文科へ入学した私は、若くて育ちの良い穏やかな青年として何時もキャンパス内を歩いておられた先生の姿を記憶しております。謹んでご冥福を心よりお祈り申し上げます。天国でゆっくり御休みください。

## TOPIC

『創造する学生生徒を応援するAWARD』  
受賞作品が決定しました!

本学卒業生の野島隆久氏（株式会社ピーシーデポコーポレーション代表取締役社長）による発案・支援によるコンテストが開かれ、3月3日に全127作品の中からGOLD賞2作品をはじめ受賞作品39点が決定しました。このコンテストは学園創立100周年を記念し、これからの100年を見据えて応募者の各自の幸せや望む社会のかたちを「形に残せるもの」として自由に表現した作品を、桜美林学園に所属する生徒・学生・院生から広く募集したものです。各界で活躍する卒業生5人によって審査され、審査員たちを笑顔にし、また「幸せとは何か」を改めて考えさせ、気づかせ、そして驚かせた優秀作品には奨学金として賞金が授与されました。詳細は右のQRコードからご覧いただけます。



GOLD賞「The irreplaceable」(パンチアート) 山本彩佳さん(高校3年)。



GOLD賞「どんぐりくんの旅」(立体絵本) オー・ジュヒョンさん(BM学群2年)。



# 清水安三先生随筆 「基督教世界」

大正13年（1924年）12月11日

原文、難しい本漢字は略漢字に、旧仮名使いは新仮名  
使いに改めました。支那は中国に改め、（ ）を付け  
加え、随時振り仮名を振り、句読点を付けました。

小林茂／51高校卒



## 布哇の問題 若返法

八月一四日布哇ハワイに着、同三十日まで  
ホノルルに滞在した布哇で最もびっく  
らしたことは、堀（貞一）原田（助）  
両先生が若いことである。新進気鋭青  
年牧師（但し自称）が入港すると言  
うので、堀、原田両先生が棧橋に迎え  
来て下さった。思えば十五才の少年中  
学生の頃、所は琵琶湖畔大津に開かれ  
たる謂う所の集中伝道に、堀先生の説  
教を聞いたことがある。後にも先にも  
それが只の一回のお目通りである。で  
も同夫人が江州彦根の出身であること  
と、牧師もまた青年の頃近江に多く働  
かれたということを知っている。私が

布哇に立ち寄った一つの理由は、確か  
に予て聞く燃ゆる如き先生の熱信に接  
せむが爲めである。棧橋で手を握って  
頂いた最初の印象に依って私は焔の気  
を吐く世のエバンゼリストの血潮が私  
の血管に脈打つのを思った。そうして  
先生の若々しいのに今更の如く驚いた。  
話振等を隣室から壁一重離れて聞こう  
ものなら、丸で三十前後の壮者のよう  
である。顔を見てもつやつやして、頭  
髪の如きも確かに黒漆、未だ白雪に  
到っていない。私は考えた。地震後に  
於ける額賀牧師よりも年寄には見えぬ。  
原田先生に於いても余りに若いので面  
喰らった。顔も油ぎって輝いている。  
頭髪もどうして止めをさし給うたかは  
存せぬが、同志社総長の頃より一本も

禿が進んで居らぬ。

私は何とかして、先生達の若返り法  
を研究して内地の先生方に土産とせね  
ばならぬと思つて甚だ努めて調査をし  
た。そうして漸くにしてその秘訣を  
知った。堀先生は自動車を自ら運転し  
て非常な活動をして居られることであ  
る。他目も羨ましい程に活動をして居  
られる。私共の荷の運輸までして下さ  
る程に吝みなく身体を動かして居られ  
た。原田先生は今度新しい住宅を建築  
された。それも十年であつたか二十年  
だつたか月賦で返却される方法で新築  
された。その気長いそうして元気な態  
度が伺われるハイスクール、神学校、  
大学三箇所に教鞭を採つて、その上に  
教科書の編纂、棧橋の送迎（之がまた  
知人の多い先生には大事業である）実  
に多忙のようであつた。布哇老先輩の  
若返り法！読めた。活動また活動に  
あるらしい。

## 日本人二世

曾て岩村清四郎氏がロスアンゼルス  
よりの通信に、日本人二世の問題を  
論ぜられた。私はあれを読んで非常に  
興味をそそられた。布哇及び加州（カ  
リフォルニア）に於ける大問題の一つ  
は日本人二世を如何にするかと言う  
問題である。

加州及布哇ボーンの青年は、英語が

米人そっくりに出来る代りに日本語が  
薩張である彼達の心理は実に變つて居  
る。日本人を蔑む。自らの父母をさえ  
蔑む。Me go Honolulu you come  
yojianaika 等（英語を父母に聞か  
される毎に、耳のつけ根まで赤くなる。  
彼達青年はその父母とすら、デリケー  
トな問題になると、意味が疎通せぬ。  
そうかと言って、米国人は彼等のこ  
よなき友となつて呉れるか、少年の頃  
はまだよいとして「そろそろ異性ととの  
交渉の起る頃になると、如何せん膚色  
の相違は彼達を相遠けしめる。」そう  
して日本人二世は日本人の群にも行  
けず、さればとて白人の群にも迎えら  
れない。そこに彼達の悩みがある。哀  
愁がある。そうして多くは変なたち  
（質）になるらしい。

やがて、彼達は恐ろしく卑屈になる。  
自らの身体に漲る大和の血潮をすら恥  
るようになる。この傾向を見て桑港  
（サンフランシスコ）のリフォームド  
教会牧師森淳吉氏は十数年来自らたず  
さわつた米化運動をぶつとりと切上げ  
て新しい試みを開始した。森牧師は先  
ずガッシリとし建築のコミュニティ  
教会を拵えて、其處に幼稚園を設け十  
二分の滋養物を子供に取らせ馬鹿に大  
きな玩具を持って遊ばせている。舟を  
作つて子供は遊んでいたが、その舟は  
五米の長さ二米の中があつた。青年子

特別会費納入のお願い

同窓会では会費納入規程第4条に基づき、学園をご卒業後10年、20年、30年の同窓生に各5,000円もしくは初回時(卒業後10年)に永年会費として10,000円の納入をお願いしております。皆さまからお預かりした特別会費は「同窓会だより」の発行や同窓会の諸活動、また学園支援に幅広く活用させていただいております。今後もさらなる同窓会発展のために努力してまいりますので何卒ご理解の上、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

〈特別会費納入対象卒業年度〉

●1990年度卒業生 ●2000年度卒業生 ●2010年度卒業生

※卒業年度は会員番号上2桁でご確認ください。

※会員番号は宛名ラベルのお名前の下に8桁の数字とアルファベットで記載しています。

〈送金方法〉

銀行振込／三菱UFJ銀行 町田支店 普通 口座番号：4591073

口座名義：特別会費 桜美林学園同窓会 代表者 山本美浩

※振込依頼者の後に会員番号を追記してください。

携帯からのご送金など追記できない場合は不要です。

特別会費をご納付いただいた皆さま 敬称略

- 八柳ひろ子／68短家卒
- 萩原佐智子／78短英卒
- 樋爪豊一郎／79高校卒
- 大河原啓子／81高校卒
- 天野 悟／83高校卒
- 松見裕美／90高校卒
- 佐藤 薫／10大LA卒

ご逝去された方々 謹んでご冥福をお祈りいたします。

卒業生は敬称略 ( )内は旧姓 [ ]内は逝去年月

- 田中美和 ..... 98大国卒 [14.08]
- 矢野つる代 ..... 79短英卒
- 手塚昭雄 ..... 72高校卒 [21.01]
- 暮石(鍛代)みちる ..... 58高校卒 [21.03]
- 末包朋子 ..... 95高校卒
- 中村(二見)フク ..... 66高校卒 [20.10]
- 濱崎(佐藤)奈緒美 ..... 83大英卒 [20.12]
- 五十嵐道泰 ..... 59高校卒 [20.05]
- 春日井 進 ..... 73大経卒 [20.10]
- 佐藤(大谷)ミドリ ..... 47中学卒
- 尾作 勇 ..... 48中学卒 [20.03]
- 棚田(加藤)忍 ..... 64短家卒
- 喜久里 薫 ..... 09大BM卒 [21.03]
- 薄井幸男 ..... 52高校卒
- 上田博昭 ..... 56高校卒 [20.10]
- 佐保田康子 ..... 88高校卒 [20.05]

女の社長室には米人の中流以上のファニチュア(家具)を備え、食堂には立派な食器を用意して、社交、テーブルマナーを自然に学ばしめ、白人のボーイを置いて之を頓使(一人をあごで使う)せしめ、日本人だからって決して引目をとる国民ではない事を会得せしめんとする。柔道剣道を教え、日本語を学ばしめ、日本の芸術を講習せしめ、日本の文化的産物を陳列している。「我等が大和民族の血を承けついでいることは、我等のほこり(誇り)であ

ること」を意識せしめむと努めている。米人中にサクソン民族の子孫たる事を誇るものがある如く、二世日本人を誇るものがある如く、二世日本人を誇らしめたい。その中よりモーゼ出でよと祈り、大和民族が曾て加州(カリフォルニア)が緑に染めたる如く、米国の文化に何物かを加へよと望んでいる。米化、米化すれば排日止むとのみ考えていた日本人は出来るだけ米化せむと努めたにも拘らず排日は止まない。

日本人の米化を、さながら排日の大理由である如く考えて素足で歩く日本女を攻撃したり、手鼻かむ中国男を弾劾していた。けれども排日はそれ等の些末なる問題でなかった。それは染め変わり得ぬ膚色に絶大なる原因があった。茲に於て、日本人は自覚を抱くのに接したのである。見よ、ソートレーキのモルモン宗徒を、彼等の教祖はコルタールを全身に塗られて町を隅から隅まで引き廻された。彼等は漸く開拓して、小さな町を築けば、そこを追わ

れた。如何に迫害されても彼等は忍耐した。努力した。そうして魚なき美しき海ソートレーキの畔に、世界での莊厳なるお寺も建て、そのめぐりに、絵のような都を築いた。エズラ、エレミヤ、ハガイ、ゼカリヤの祈にも似たる祈は、米人迫害に依りて成ったのである。日本人二世として、再び大和民族の血潮に甦らしめて、新天新地を拓かしめむこそ、近頃の在米邦人の祈りであるらしい。(第一信)

# INFORMATION

## 100周年記念事業〈記念誌プロジェクト〉へ写真・資料などをお寄せください!

同窓会では創立100周年記念事業として、「同窓会65周年記念誌」の作成を進めております。**同窓会リ・ユニオンの写真や、同窓会初期の「桜まつり」や「納涼祭」の写真**が皆さまのお手元にごございましたら、ぜひご寄贈いただけますようお願いいたします。当時のエピソードも添えていただけますと幸いです。右記〈お願い〉をご確認の上お送りください。ご協力をお願いいたします。

### 〈お願い〉

- 寄贈いただきました写真・資料の返却はいたしかねます。
- 記念誌への掲載をご承諾の上、寄贈をお願いいたします。
- 寄贈に際しまして、大変恐縮ですが送料のご負担をお願いいたします。

### 〈お問い合わせ・ご送付先〉

桜美林学園同窓会 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758  
☎042-797-1632 メール：alumni@obirin.ac.jp

## これからの行事予定

＊印は同窓会主催

### 2021

大学祭	10月30日(土)・31日(日)
中高文化祭	11月 5日(金)・6日(土) 在校生のみ*
沖繩リ・ユニオン*	11月20日(土)
ホームカミングデー	11月23日(火・祝)

### 2022

成人式祝い礼拝*	1月10日(月・祝)
千葉リ・ユニオン*	2月 5日(土)

※中高文化祭は9月19日開催予定でしたが、コロナ禍のため11月5・6日に変更となりました。一般の方はご来場いただけません。ご了承ください。その他の予定もコロナ禍により中止・延期になる可能性がございます。詳細はそれぞれのウェブサイトをご確認ください。

## 会員の皆さまの個人情報の取り扱いについて

同窓会では、皆さまの個人情報につきまして、学園のプライバシーポリシーに基づき厳重な管理をしております。過去に発行された名簿の保管には充分ご注意ください、第三者への譲渡や販売はお控えくださいますようお願い申し上げます。またDMや電話から、その企業へ名簿を提供した業者が特定できた場合、お申し出により名簿記載事項の削除を求めることができます。ご不明な点は事務局までお問い合わせください。

## 同窓会Facebookのご案内

桜美林学園同窓会のFacebookでは、皆さまに同窓会や学園の最新情報や在校生・卒業生の活躍などをお伝えしております。詳細はFacebookのウェブサイトから「桜美林学園同窓会」で検索いただくか、右記QRコードよりアクセスをお願いいたします。

皆さまのフォロー、お待ちしております!

 @Obirin.alumni.official



## 感謝の誌代 敬称略

横田 幸男/54 高校卒	10,000円
三上 圭子/64 短英卒	10,000円
吉田千賀子/64 高校卒	10,000円
井上のり子/70 短家卒	10,000円
渡邊 久美/90 大英卒	6,000円

## 事務局より会員の皆さまへ

転居など、個人情報の変更手続きは、同窓会ウェブサイトの専用フォームをご活用ください。ウェブサイトをご覧になれない方は、桜美林学園同窓会事務局までご連絡ください。

お電話でのお問い合わせ/☎042-797-1632 (9:00~16:00)

ファックスでのお問い合わせ/☎042-797-3897

メールでのお問い合わせ/alumni@obirin.ac.jp

ウェブサイト/https://www.obirin.jp/alumni



## 編集後記

コロナ禍の中で、我々同窓生だけでなく、学生も大きな変化を強いられています。もし、自分がいま学生であったなら、はたして前向きな行動が出来るのか甚だ疑わしいですが、桜美林の学生は要領が良いだけのsmooth operatorにはならないと信じています。

「学生は家族同然」という創立者の精神を、新理事長の小池一夫先生は「一人ひとりを大切に育てようとする教育理念を忘れてはならない」と受け継がれました。今後ますます本当の人間性が問われる時代に、あらためてこの学び舎を誇らしく感じます。

同窓会は「オールオベリン未来ファンド」第2弾へも寄付をさせていただきました。100周年記念事業では、ホームライク・スクールの証を体現しようと進めております。

卒業生皆さまからのご意見とご協力にいつも感謝いたします。

広報委員長 井伊公友